

重点プロジェクト（案）

重点プロジェクトは、猿払村が抱える課題（人口減少・少子高齢化・産業の持続性）や目指す将来像に対して、内発的な力を高めながら外からの関係も呼び込む「内外連携型のむらづくり」を進める核となる施策です。

重点プロジェクトは、関係各課でプロジェクトチームをつくるなど連携して進めます。

1 猿払村ブランドづくりプロジェクト

猿払村の水産業や酪農業は、長年にわたって村の基幹産業として村民の暮らしと誇りを支えてきましたが、猿払村の自然の恵み（海産物・酪農・風景）、人の魅力、暮らしの価値などを見つめ直し、「海と大地のめぐみのあるむら」としてのブランドを確立していきます。

観光や産品販売、移住促進といった村の魅力を外に伝える取組みと、村民自身が誇りを持てる内向きのブランディングの両輪で進めていきます。

■主な取組み

- ・地場産品のブランド化（ホタテ・乳製品など）
- ・村の魅力を伝える PR 戦略（Web・動画・パンフ等）
- ・村民参加型のキャッチコピーやロゴづくり
- ・村のアイデンティティを育てる教育・イベント
- ・猿払村ブランドづくりを進める官民連携の体制づくり

2 子育てしやすいまちづくりプロジェクト

猿払村では、医療・福祉・子育て・高齢者支援といった分野が一体となり、地域の誰もが年齢や立場に関係なく、安心して暮らし続けられる環境づくりを進めていますが、若い世代が安心して子どもを産み育てられるよう、保育・教育・暮らしのサポートをさらに充実させていきます。

■主な取組み

- ・こども家庭センターを核とした出産期から子育て期に係る切れ目のない支援の強化
- ・多様な保育サービスの提供と地域や家庭での子育て支援環境の向上
- ・子どもたちが集い、学び、遊ぶことができる居場所づくり
- ・保育所と学校の連携による一貫した支援体制の構築
- ・子育てを支える人材の確保

3 選ばれるむらづくりプロジェクト

「住みたい・訪れたい・関わりたい、そして帰ってきたい」と思われるような魅力あるむらづくりへ向け、UIJ ターンの促進や新たに訪れる人との観光交流の深化、そして両者がつながる「選ばれるむら」づくりを進めます。

猿払村の魅力を再発見・再発信し、「関わりしろのある観光」「心に残るふるさと」としての価値を高め、関係人口・交流人口・定住人口を段階的に広げていきます。

■主な取組み

UIJ ターンの促進

- ・空き家バンク制度や快適な住まいづくり促進制度の活用による住環境の向上
- ・「求人・移住情報サイト」を活用した企業とのマッチング強化
- ・子育て支援制度の紹介など「暮らしの見える化」を強化
- ・移住支援金制度や奨学金返還支援制度による支援

観光交流の推進

- ・猿払村の豊かな食文化を核とした体験型観光の創出
- ・観光拠点（道の駅さるふつ公園など）の整備と利便性の向上
- ・観光案内の多言語化対応や SNS を活用した情報発信の強化
- ・村内外の人材を活用した観光ガイドの育成

4 チャレンジするむらづくりプロジェクト

かつて「貧乏みなければ猿払へ行きな」とさえ言われた時代。

厳しい自然環境や資源枯渇に直面する中、先人たちは知恵と努力を重ね、水産業をはじめとする地域産業を再生させ、今日の豊かさを築きました。

その精神を受け継ぎ、これからの猿払村もまた、人口減少や環境変動などの新たな課題に向き合いながら、「挑戦するむら」であり続けます。

村民一人ひとりのチャレンジを後押しし、地域資源や人の力を活かして、新たな価値や産業を生み出す風土を育て、誰もが自分らしく挑戦できる猿払村をつくっていきます。

■主な取組み

起業や小さなビジネスへの挑戦を支援

- ・ 起業者及び商業後継者による円滑な事業継承と継続の支援
- ・ 地域資源（ホタテ・酪農・観光・自然など）を活かした事業化支援

地域活動や社会的チャレンジへの支援

- ・ 地域づくり団体やボランティア活動への支援
- ・ 地域おこし協力隊やインターンシップ制度の活用による、産業の次世代継承や地域活動の持続可能性の模索